

胃炎や胃潰瘍の予防に 胃がんリスク軽減のために ピロリ菌を検査しよう

費用は **無料**



ピロリ菌検査は、採取した尿で、15分で結果がわかる即日検査です。

ピロリ菌とは

ピロリ菌は胃に住みつく細菌です。
ピロリ菌は慢性胃炎や胃潰瘍、胃がんになる大きな原因です。つまりピロリ菌さえなければ、胃の病気になる確率は大幅に下がるとされています。



出血

胃の痛み

食欲不振

胃の不快感

膨満感

実施期間

平成30年 平成31年
6月1日～3月31日

対象者

豊島区在住の満年齢 21歳～29歳
(平成元年4月1日～平成10年3月31日)
豊島区在住の満年齢 31歳～39歳
(昭和54年4月1日～昭和63年3月31日)



20歳と30歳は豊島区で実施している血液検査でのピロリ菌検査の対象となりますので、本検査は対象外となります。本人確認の為に身分証の提示をお願いしております。検査は1回のみとなり、重複受診はお断りしております。

検査項目

尿による検査

実施場所

豊島区医師会員の実施医療機関
裏面リスト参照

結果報告

その場(実施15分後)で
医療機関にて結果説明

費用 無料

申し込み 不要(実施医療機関を受診)

※検査費用は無料となりますが、陽性が出た際に、医療機関と本人が同意の上で医療を行った場合には保険診療(有料)となります。裏面に実施医療機関名簿が掲載されております。